



EXACTCAST™KMV 先進の押湯システム

ケース スタディ

ASK の KMV ライザーが、重量歩留
まりを向上させます

Kohlswa Gjuteri AB は、ASK ケミカルズの EXACTCAST™ KMV を
使って、材料効率を上げることに成功しました。



背景

Kohlswa Gjuteri AB は 1548 年創業の非常に伝統的な鋳造所です。スウェーデンのコールスワの町にあり、主にヨーロッパと北米の市場を対象とした構造部品用の熱処理をするステンレス鋳鋼およびマンガン鋳鋼製品を製造しています。

Kohlswa は、Avenol NB 410 と ASK Chemicals の硬化剤を使用し、600x600 mm から 3500x3500 mm までの枠サイズの造型ラインを運営しています。さまざまな鋼合金と白鉄で、鋳物重量が 50～18000 kg の幅広い鋳造品を製造しています。Kohlswa での溶解は、電気アーク炉 1 基と 1700 kg 高周波誘導炉 2 基で行われます。

Leif Mikkelsen 氏（上級鋳造管理者）と Thomas Eriksson 氏（鋳造技術者）は、材料効率を最適化する方法と、サプライヤに期待することについて説明しています。

ASKCHEMICALS
We advance your casting



質問#1

顧客リストの中には、MAN、Rolls Royce、Sandvik、Schottelなどの有名企業があります。Kohlswaと競合他社の違いは何ですか？

Leif Mikkelsen (鑄造責任者):

私たち生産は、一回限りの製造や少量生産に重点を置いており、小規模から非常に大きなサイズの鑄造品を製造することができます。お客様は、この柔軟性を高く評価しています。当社は、品質を最重要視しています。私たちは、DNV GL、ロイド船級協会、米国海運局、船級協会、ドイツ船級協会、ロシア海運船級協会など、多くの船級協会の要件に対応しています。品質保証システムを SS ISO 9001 : 2008 に変更しました。また、ノルウェーの Achilles Joint Qualification System によって承認を受けています。これらすべての異なる社会的要求に対応できる私たちの能

質問#2

あなたが製造している鑄物の品質と、顧客があなたに期待する柔軟性を考えると、サプライヤーの能力はあなたにとってどのくらい重要ですか？

Leif Mikkelsen (鑄造責任者):

柔軟な生産のため、優秀なサプライヤーは私たちにとって非常に重要です。原料がすぐに必要になることがあります。それでもまずは、正確な納品と優れた品質の供給を期待しています。私たちは、サプライヤーとの長期にわたる信頼できる関係を重視しています。例えば、ASK ケミカルズは 70 年代半ばから製品を供給してきました。それ以来、ASK ケミカルズは常に私たちの要求に応えようとし、優れた顧客サービスとコミュニケーションを提供してきました。私たちは、ASK ケミカルズは、問題を解決する必要があるときにサポートしてくれることを知っています。

質問#3

ASK ケミカルズが提供した解決策の一例を教えてください。

Leif Mikkelsen (鑄造責任者):

もちろんです。少し前に鑄込み重量を減らしたいとありました。私たちの生産で最大の鑄造品は、鑄込み重量で 18,500 kg でした。EXACTCAST™KMV 6800 ミニライザーをテストしたところ、鑄込み重量を 16,000 kg に減らすことができました。実際には、さらに 100 キログラム削減できる可能性があると考えられています。材料歩留まりの向上とは別に、ミニライザーへの変更により、造型時のライザーの取り扱いがはるかに簡単になりました。さらに、この新しいライザーを使用してから、ガス欠陥がなくなるというプラスの影響があることに気付きました。しかし、全体的な決め手は、重量歩留まりを大幅に最適化できたことです。

